学校番号	316

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティングⅠ	3	第１学年	・総合英語 be 5th Edition（いいずな書店） ・English Logic and Expression Ⅰ be Clear Grammar Book New Edition（いいずな書店） ・English Logic and Expression Ⅰ be Clear My English Portfolio New Edition（いいずな書店） ・英文法・語法 4th Edition Vintage（いいずな書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

4 技能をバランスよく育てるために、豊かに英語を使う授業を推進していきます。授業で学習した文法や語彙を駆使して、設定されたさまざまな場面に応じて、間違いを恐れずに、自分の気持ちや考えを積極的に伝えるように努力しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	家族や学校などのことについて平易な文でゆっくりはっきりと話されれば要点を理解することができる。	生活、趣味、スポーツなど、日常的なトピックを扱った文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。	日常的なあいさつができ、趣味や部活動等のなじみのあるトピックに関して、はっきりと話されれば簡単な質疑応答することができる。	写真や絵、地図などの視覚的な補助を利用しながら、複数の文で話すことができる。	身の回りの出来事や趣味、場所などについて、個人的に関係のある経験や事柄であれば、簡単にメモすることができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の４技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。	他者を尊重し、言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1-4 1 自分のことを話す 2 休日・週末にしたことを話す 3 予定について話す 4 経験について話す	話すこと （発表）	a: 現在・過去・未来を表す語句や、現在完了形などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（自分自身、出来事、予定等）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 5-8 5 学習・課外活動について話す 6 食べ物について話す 7 学校生活について話す 8 日常生活について話す	話すこと （やり取り）	a: 相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（食文化・学校生活）について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日常的な話題（食文化・学校生活）について、配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 過去完了形や助動詞の意味や使い方を理解している。 b: 日常的な話題（食べ物・学校生活）について、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（食べ物・学校生活）について、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	Lesson 9-12 9 建物や交通について話す 10 将来について話す 11 健康について話す 12 電化製品について話す	話すこと （発表）	a: 受動態や不定詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 個人的な事柄（将来・健康）について簡単な語句や文を用いて話している。 c: 個人的な話題（将来・健康）について、配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 受動態や不定詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 社会的な話題（交通機関など）について、簡単な語句や文を用いて書いている。	定期考査 （ライティング）

			c: 社会的な話題（交通機関など）について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	
	中間考査			
	Lesson13-16 13 趣味・関心について話す 14 自然について話す 15 トラブル・困難について話す 16 発明・発見について話す	話すこと（やり取り）	a: 身の回りで起こったことを順序立てて伝える表現を理解している。 b: 身の回りで起こったことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 身の回りで起こったことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 分詞や関係詞のきまりを理解し、用いて書くことができる。 b: 身の回りで起こったことについて考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 身の回りで起こったことについて考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	期末考査			
3学期	Lesson17-21 17 職業・社会活動について話す 18 行事・習慣について話す 19 生活環境について話す 20 社会問題について話す 21 願い事について話す	話すこと（やり取り）	a: 相手の意見に同意や反対する表現を理解している。 b: 身近な話題（行事や習慣）について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 身近な話題都（行事や習慣） について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 比較表現や仮定法を用いて書く技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（社会問題）について、情報や考えを理由や根拠とともにまとまりのある文章を書いている。 c: 身近な話題（社会問題）について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度